

大阪大学附属図書館

附属図書館は4館で構成され、豊中地区に総合図書館、吹田地区に生命科学図書館と理工学図書館、箕面地区に外国学図書館をおき、本学の教育・研究活動を支援するための施設として、学術情報資料を収集・蓄積し、学生や教職員に提供しています。

また、総合的教養の場としても有効な活動を行う基本的な全学利用の施設です。大学の教育・研究組織と有機的な関係を保ち、これらを支援することを役割として、本学創立と同時に設立され、幾多の変遷を経て、大学の教育及び研究支援の一翼を担ってきました。

中心となる総合図書館は文系、理系の専門分野の学習・研究支援を、生命科学図書館は医学・看護学系の学習・研究支援を、理工学図書館は理工系の学習・研究支援を、外国学図書館は諸外国の言語や文化の研究を主とした文系の学習・研究支援を担っています。各館はそれぞれの機能を分担しつつ相互の連携を保って、学内における教育・学術研究情報の提供サービスを行っており、さらに機能的な大学図書館へと設備改善を続けています。

学生同士がともに考え、議論し、学ぶことができる共同学習スペースとして、各館にはラーニング・コモンズ等のアクティブ・ラーニング・スペースを設置しています。人数に応じて自由に組み替え可能な可動式テーブル・椅子、ホワイトボード、備付パソコン、貸出用ノートパソコン、無線LAN設備などを備え、図書資料と電子資料を融合的に活用しながら、グループ学習、プレゼンテーション、ゼミなどを行うことができます。また、学生の主体的な取り組みを人的にもサポートするため、総合図書館、理工学図書館及び外国学図書館にはTA（ティーチング・アシスタント）を配置し、学習や研究についての質問・相談に応じています。平成26年度には、総合図書館への自動書庫（平成27年3月完成）の導入にあわせて、各館のアクティブ・ラーニング・スペースの整備・拡充を行いました。

なお、各館とも「学生証」を「図書館利用者票」として利用できます。開館時間などの各館の基本サービスについては別表に記載しています。

【各館の特徴】

<総合図書館>

附属図書館の中核的な施設である総合図書館は、国立大学のなかでも中央館としてはトップレベルの規模を誇ります。館内には7室のグループ学習室、20室の研究個室があり、また端末ゾーンやサイレントゾーンなどの利用目的別のエリアも備え、充実した学習・研究支援活動サービスを提供しています。平成24年11月には、既設のラーニング・コモンズの機能を強化・拡充するものとして、多言語・多文化学習を支援するための共同学習スペース「グローバル・コモンズ」を開設しました。

平成26年度には、耐震改修工事を行い、貴重コレクション室及びマイクロ資料室が整備され、約60万冊を収蔵可能な自動書庫が設置されました。

<生命科学図書館>

生命科学図書館は、医学・看護学などバイオサイエンス分野における学術情報提供の中心的役割を果たしており、医学・生物学分野の外国雑誌の全国的な収集・利用の拠点として外国雑誌センター館に指定されて

います。平成26年4月にはラーニング・コモンズが完成しました。

<理工学図書館>

理工学図書館は、リラックスして新聞や新着雑誌を閲覧できるラウンジや、館内各所にピクチャーレールを用意し、ポスターセッションにも活用できる展示スペースがあります。また、グループ学習室が3室、会議室・研修室が1室と研究個室9室が利用できます。平成27年4月にはラーニング・コモンズが大幅に拡充されました。

<外国学図書館>

外国語学部の25専攻語を中心に、世界各国の文化、言語及び地域研究や国際研究、言語学などの分野の資料を揃えており、この分野において国内有数の規模を誇ります。平成27年4月には視聴覚資料を豊富にそろえた「AVライブラリー」がリニューアルオープンし、また、その隣にAVライブラリーの視聴覚資料を多人数で利用し、ディスカッションなどが可能な「AVコモンズ」も新設しました。

【提供サービス】

<インターネット上で利用できるサービス>

附属図書館では、学生用図書を始めとする従来の紙媒体資料の整備とともに、教育研究活動に必要な不可欠な学術情報基盤として、電子媒体資料についても特に重点的に整備を進めています。これらの学術情報資料を有効活用するためのポータルサイトとして、図書館 Web サイトから以下のサービスを利用できます。

<http://www.library.osaka-u.ac.jp/>

1. Web サービス

貸出状況の照会、予約、資料等の取寄せ申込みなどができます。

2. データベースの提供

新聞や辞事典のほか、各種の文献データベースを利用できます（学外からは一部アクセスできないものがあります）。

3. 電子ジャーナル・電子ブックの提供

約15,000タイトルの学術雑誌及び約18,000タイトルの電子ブックを利用できます（学外からは一部アクセスできないものがあります）。

4. オンライン蔵書目録（OPAC）

学内で所蔵する図書・雑誌を検索できます。

5. ディスカバリー・サービス

附属図書館の図書・雑誌及び電子コンテンツ（電子ジャーナル・電子ブック・データベース）を一括して検索できる新しいタイプの情報検索ツールです。

<情報環境の提供>

図書館内には多数の OPAC 検索用端末、サイバーメディアセンター教育用システム端末、マルチメディア端末、データベース検索用パソコン、貸出用ノートパソコン、インターネット用情報コンセント・無線 LAN アクセスポイントが配置されています。

<レファレンス・サービス>

必要な資料や情報の入手について、調べ方の説明や参考資料の紹介などにより支援します。

<相互利用サービス>

お探しの資料が入手できない場合について、学内の他キャンパスや他大学等にあれば、複写や現物の取り寄せができます。(複写料、郵送料は利用者負担。)

他大学等の図書館を直接訪問するための手続きも図書館で行っています。

図書館サービス

館（室）	資料	貸出冊数	貸出期間	開館時間			地区
				曜日	授業期間	授業休業期間	
総合図書館 06(6850)5067	図書	計16冊	2週間	月～金	8:00～22:00	9:00～19:00	豊中
	製本雑誌			土・日	10:00～19:00	10:00～17:00	
	視聴覚資料						
	未製本雑誌	1冊	オーバーナイト貸出	祝日	10:00～17:00	—	
人間科学研究科 図書室 06(6879)8015	図書	6冊	2週間	月～金	9:00～17:00		吹田
	雑誌	—	一時貸出				
*1 生命科学図書館 06(6879)2415	図書	計8冊	2週間	月～金	9:00～21:00		吹田
	視聴覚資料	計8冊					
	製本雑誌	計8冊	オーバーナイト貸出	土・日	10:00～17:00		
	未製本雑誌	計8冊					
微生物病研究所 図書室 06(6879)8359	図書	計4冊	2週間	月～金	10:00～16:00		吹田
	製本雑誌		3日間				
	未製本雑誌	3冊	3日間				
蛋白質研究所 図書室 (内) 9210	図書	計4冊	2週間	月～金	10:30～17:15		吹田
	製本雑誌		3日間				
	未製本雑誌	1冊	オーバーナイト貸出				
理工学図書館 06(6879)7187	図書	計8冊 (うち刊 行後1年 未満の雑 誌は1冊 以内)	2週間	月～金	9:00～22:00	9:00～17:00 *2	吹田
	製本雑誌				土・日	10:00～19:00	
	視聴覚資料	オーバーナイト貸出	祝日	10:00～17:00			
	未製本雑誌						
産業科学研究所 図書室 06(6879)8394	図書	計4冊	1週間	月～金	9:00～17:00		吹田
	製本雑誌		3日間				
	未製本雑誌	—	一時貸出 (当日返却)				
*3 外国学図書館 072(730)5126	図書	10冊	3週間	月～金	9:00～21:00	9:00～17:00	箕面
	雑誌	計5冊	1週間	土・日	10:00～17:00		
	視聴覚資料	—	—	祝日	—		

※関連部局図書室も加えてあります。

※開館時間等は、変更する場合がありますので、各図書館（室）のWebサイト等で確認してください。

*1 生命科学図書館で貸出できる資料の種別計は16冊までです。

*2 理工学図書館の授業休業期間の開館時間は、8月のみ9:00～21:00

*3 外国学図書館の「貸出冊数」、「期間」は、学部生・研究生・聴講生に適用。